

公益財団法人日本バスケットボール協会

2024 年度選手育成指導者表彰受賞者一覧

No	推薦 都道府県	指導 カテゴリー	氏名	特筆事項
1	岩手県	U12 女子	アイサワ ヨシノリ 相澤 芳範	長年にわたり日本バスケットボール協会の理念のもと、岩手県 U12 カテゴリーの競技力向上とともに、地域を中心に普及活動に尽力してきた。また、出身選手がWリーグで活躍していることから、その指導者としての功績は大きく、多くの岩手県内の関係者及び競技者に影響を与えた。
2	神奈川県	U12 女子	カナイ マサミ 金井 雅美	U12 の指導を始めた時からポジションレスなバスケットを先駆け、徹底したファンダメンタルの指導を続けてきた。バスケットを学ぶことに前向きであり、育成年代に必要なマンツーマンディフェンスの推進にもいち早く取組んできた。 選手に楽しさを伝えながら個を伸ばす指導を徹底し、トップリーグにおいても活躍できるシュート力とインサイドワーク、前向きなメンタルを育て上げた。
3	神奈川県	U15 男子	ホソキ シゲオミ 細木 恵臣	ジュニアオールスター男子ヘッドコーチとして、数多くの選手を発掘・育成し、最年少日本代表候補に選出された選手の指導にも携わった。また、自身のチームからも複数のトップリーグ選手を輩出している。
4	神奈川県	U18 女子	コウブ タツオ 講武 達雄	高校現場で長く指導に携わり、多くの大学・Wリーグで活躍する技術だけでなく、マナーにも優れて活躍する選手を育てた。また、ジュニア世代の日本代表の強化にも尽力し、日本代表選手の強化にも力を発揮するとともに、協会の発展、若手の指導者の指導にも力を発揮した。
5	石川県	U15 男子	カクダ サトシ 角田 敏	中学校勤務時代及び定年退職後も布水中学で指導をし、加えて U15 男子育成センターでコーディネーターとして野々市白山地域の生徒はもとより現役教員コーチの指導もしていた。 近年は、金沢学院大学付属中学男子のコーチとして、石川県全体のレベルアップに尽力している。
6	三重県	U18 女子	ヨコヤマ トシユキ 横山 俊幸	U18 高校女子チームを全国大会に何度も導き、複数の女子のトップリーグ選手を育て、三重県のバスケットボール界の発展に尽力された。教員退職後も鈴鹿医療科学大学女子バスケットボール部を立ち上げ、精力的に活動を続けられている。

No	推薦 都道府県	指導 カテゴリー	氏名	特筆事項
7	兵庫県	U12 男子	イリタニ ヨウジ 入谷 洋司	U12 カテゴリーで「ミニバスを楽しむ中で総合的な体力づくりと、仲間づくりをすすめ、心身ともに健全なる青少年の育成」を目指し、指導されている。地域のロールモデルとして、また、県内指導者の模範となる指導者である。
8	兵庫県	U15 男子	クマブチ カズヒロ 熊淵 和弘	U15 カテゴリーを代表する指導者で、ジュニアオールスターにも長年関わってこられた。現在も育成センターの活動に尽力され、県内指導者のロールモデルとしてふさわしい人物である。
9	兵庫県	U18 男子	タナカ タカシ 田中 敬	U18 カテゴリーを代表する指導者で、全国大会でも上位に入賞するチームづくりをされている。今後も多くの有望な選手の育成が期待される指導者であり、県内指導者の目標となる人物である。
10	広島県	U18 女子	ムライ コウタロウ 村井 幸太郎	広島県循環型「発掘・育成・強化」プログラムの育成年代（U18）を長年指導され、広島県バスケットボールの普及・育成に尽力された指導者である。また、広島県高体連をはじめ、広島県協会やJBAの要職を担い、組織運営にも力を注いだ。
11	長崎県	U15 男子	ウメザキ ノブヒサ 梅崎 信久	基礎基本技術の徹底はもちろんのこと、バスケットボール IQ を高めるような指導に努め、トップリーグで活躍するような素晴らしい選手を次々と輩出している。また、ジュニアオールスターや国スポのスタッフとしても活躍し、県内では梅崎氏を師と仰ぐ指導者が多数存在する。